

2025－2026年度

第2回 キャビネット会議資料

ガバナー・スローガン

「未来へつなごう We Serve!」



2025年11月15日(土)

於：護国会館(宇都宮市)

ライオンズクラブ国際協会333-B地区



リーダーシップこそ奉仕、
奉仕こそリーダーシップ。

国際会長

A.P. シン

ライオン様

ライオンズは、個人としての成長においても、クラブの活性化においても、常に高みを目指しています。そして幸い、一人で取り組む必要はありません。国際本部では、成長拡大し、発展し、奉仕を行い、目的を持ってリーダーシップを発揮するために必要なあらゆるツールやリソースを提供しています。

今すぐ、会員リソースセンターのオンライン資料をご確認ください。ダイナミックな新会員勧誘ツール、奉仕事業プランナー、PR やリーダーシップ育成に関する資料など、お探しの分野に関わらず、クラブの奉仕を高め、より良い奉仕を行うために役立つヒントと実用的なサポートが得られます。

さあ、成功に向けたツールを活用し、クラブの躍進を目の当たりにしましょう。

ともに奉仕を

国際会長
A.P. シン



2025-2026
ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区ガバナー 前原正義



ガバナー・スローガン

「未来へつなごう We Serve !」

アクティビティ・スローガン

『One for all, All for one』 一人は皆のために、皆は一人のために

ガバナー方針

1. 会員のご家族、お子様やお孫さんを家族会員に迎え入れてのライオンズ活動を行い会員増強を図る。
2. ライオンズクラブ間の連携と交流を活性化する。
3. 新規クラブ、支部クラブ、スペシャルティクラブの結成。
4. 薬物乱用防止教室の拡充、地区全域での活動を広める。
5. ライオンズ国際財団 LCIF・シェアリング交付金の有効活用の広報活動。

目 次

4	第2回キャビネット会議次第
5	第2回キャビネット会議配席図
6	出席者一覧
7	ご挨拶 地区ガバナー
8	地区名誉顧問会議長
	キャビネット幹事報告
9	・現況報告
11	・地区ガバナー公式訪問報告
12	・周年行事・第1回キャビネット会議諮問委員会開催報告
13	・333-B地区行事経過報告（2025年6月～2025年10月）
	地区コーディネーター・委員長報告
14	①GETコーディネーター、EXT・会員増強 委員長
15	②GLTコーディネーター、長期計画・指導力育成 委員長
16	③GMTコーディネーター、会員増強・会員維持 委員長
17	④GSTコーディネーター、奉仕 委員長
18	⑤LCIFコーディネーター、LCIF 委員長
20	⑥WYPTコーディネーター、女性・若手会員拡大 委員長
21	⑦マーケティング・PR・IT・会則 委員長
23	⑧国際大会参加・環境保全・アラート 委員長
24	⑨YCE 委員長
26	⑩レオ・青少年育成 委員長
28	⑪ライオンズクエスト・薬物乱用防止 委員長
29	第72回年次大会委員長報告
30	ゾーン・チェアパーソン現況報告
38	地区ガバナー提出議案〔第1号議案〕
39	資料1 第72回年次大会日程表(案)
40	資料2 第72回年次大会式典次第(案)
41	資料3 第72回年次大会組織図(案)
42	2025-2026年度クラブ、ゾーン、リジョン、地区優秀賞について

第2回キャビネット会議次第

(13:30～16:30)

受付: 13:00～

会場: 平安の間

	司会	キャビネット副幹事	長	尾	俊	介
1. 開会宣言・開会ゴング		地区ガバナー	前	原	正	義
2. 国旗に敬礼・国歌斉唱			全			員
3. 物故ライオン並びに献眼者に黙祷			全			員
4. ライオンズヒム斉唱			全			員
5. 地区ガバナー挨拶		地区ガバナー	前	原	正	義
6. ご挨拶		名誉顧問会議長	福	田	智	恵
		第一副地区ガバナー	中	山	光	明
		第二副地区ガバナー	大	橋	孝	生
7. 議事規則の採用及び議長選出		キャビネット幹事	大	垣	典	昭
8. 議事 議長就任		地区ガバナー	前	原	正	義
(1) 議事録作成人・議事録署名人指名		地区ガバナー	前	原	正	義
(2) 定足数の確認		キャビネット幹事	大	垣	典	昭
(3) キャビネット幹事報告		キャビネット幹事	大	垣	典	昭
(4) 地区コーディネーター・委員長 報告						
① GETコーディネーター、EXT・会員増強委員長			前	田	光	之
② GLTコーディネーター、長期計画・指導力育成委員長			渡	邊	勇	人
③ GMTコーディネーター、会員増強・会員維持委員長			谷	中	田	悟
④ GSTコーディネーター、奉仕委員長			塩	澤	達	俊
⑤ LCIFコーディネーター、LCIF委員長			横	田	敏	弘
⑥ WYPTコーディネーター、女性・若手会員拡大委員長			中	村	明	美
⑦ マーケティング・PR・IT・会則委員長			楡	井	将	太
⑧ 国際大会参加・環境保全・アラート委員長			倉	井	茂	雄
⑨ YCE委員長			佐	藤	公	彦
⑩ レオ・青少年育成委員長			氏	家	啓	治
⑪ ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長			土	屋	貴	子
(5) 第72回年次大会委員長 報告		年次大会委員長	小	池	隆	男
栃木県若年者支援機構様へ支援物資の目録贈呈		地区ガバナー	前	原	正	義
休会宣言						

～～～～ 休憩 (15:20～15:30) ～～～～

再会宣言						
(6) ゾーン・チェアパーソン 現況報告		各ゾーン・チェアパーソン				
(7) 提出議案の審議		地区ガバナー	前	原	正	義
・ 地区ガバナー提出議案 (第1号議案)		地区ガバナー	前	原	正	義
(8) 提出議案の採決		地区ガバナー	前	原	正	義
(9) その他		地区ガバナー	前	原	正	義
9. 議長解任		地区ガバナー	前	原	正	義
10. 閉会宣言・閉会ゴング		地区ガバナー	前	原	正	義

第2回キャビネット会議



地区委員長

小 土 氏 佐 倉 楡
池 屋 家 藤 井 井
隆 貴 啓 公 茂 将
男 子 治 彦 雄 太

会計監査委員

コー
デイ
ネー
ター
鵜 佐
山 藤
明 恒
一
GET 前 渡 谷 塩 横 中
T T 田 邊 中 澤 田 村
GMT 光 勇 達 敏 明
ST 之 人 俊 弘 美
LCIF

地区ガバナー

名 譽 顧 問 會 議 長
福 田 智 恵
第一副地区ガバナー
中 山 光 明
第二副地区ガバナー
大 橋 孝 生
キャビネット幹事
大 垣 典 昭
キャビネット会計
小 林 英 一 郎

名譽顧問

植 村 茂 敏
蓼 沼 一 弘
小 倉 康 延
眞 尾 博
後 藤 一 男
石 崎 義 夫
石 橋 貞
大 阿 久 九 二 男
三 枝 久 夫
水 沼 孝 夫

演壇

議長席

司会

(ゾーン・チェアパーソン)

1	R	2	R	3	R	4	R
1Z ZC	2Z ZC	1Z ZC	2Z ZC	1Z ZC	2Z ZC	1Z ZC	2Z ZC

(地区委員)

GET , GMT , WYPT 委員	GLT , マーケティング・PR・IT・会則 委員
GST , LCIF , 国際大会参加・環境保全・アラート 委員	青少年育成 委員

キャビネット内局員

キャビネット内局員

キャビネット内局員

1	R	2	R	3	R	4	R
1Z 副ZC	2Z 副ZC	1Z 副ZC	2Z 副ZC	1Z 副ZC	2Z 副ZC	1Z 副ZC	

オブザーバー

オブザーバー

オブザーバー

第2回キャビネット会議出席者一覧

11月11日 現在

役 職	氏 名	
地区ガバナー	前 原 正 義	○
名誉顧問会議長	福 田 智 恵	○
第一副地区ガバナー	中 山 光 明	○
第二副地区ガバナー	大 橋 孝 生	○
名 誉 顧 問	水 沼 孝 夫	○
名 誉 顧 問	三 枝 久 夫	×
名 誉 顧 問	大阿久九二男	○
名 誉 顧 問	石 橋 貞	○
名 誉 顧 問	石 崎 義 夫	×
名 誉 顧 問	後 藤 一 男	○
名 誉 顧 問	眞 尾 博	×
名 誉 顧 問	小 倉 康 延	×
名 誉 顧 問	蓼 沼 一 弘	×
名 誉 顧 問	植 村 茂 敏	×

8 /14

キャビネット幹事	大 垣 典 昭	○
キャビネット会計	小 林 英 一 郎	○
会計監査	鵜 山 明	×
会計監査	佐 藤 恒 一	○
副幹事/兼地区副委員長	小 野 澤 康	○
副幹事/兼年次大会副委員長	長 尾 俊 介	○
副幹事	吉 澤 敏 彦	○
副幹事	石 原 誉 司	○
副会計	鈴 木 佑 介	○
GETコーディネーター	前 田 光 之	○
GLTコーディネーター	渡 邊 勇 人	×
GMTコーディネーター	谷 中 田 悟	○
GSTコーディネーター	塩 澤 達 俊	○
LCIFコーディネーター	横 田 敏 弘	○
WYPTコーディネーター	中 村 明 美	○
年次大会委員長	小 池 隆 男	○
地区委員長 PR	榆 井 将 太	×
地区委員長 国際大会参加	倉 井 茂 雄	○
地区委員長 YCE	佐 藤 公 彦	○
地区委員長 レオ	氏 家 啓 治	○
地区委員長 クエスト	土 屋 貴 子	○
年次大会副委員長	眞 尾 博	※
LCIF副コーディネーター	永 嶋 浩 太 郎	○
WYPT副コーディネーター	長 竹 孝 二	×
地区副委員長 GLT	高 橋 隆	○
地区副委員長 GMT	小 関 幸 夫	○
地区副委員長 GST	長 井 宏	※
地区副委員長 LCIF	清 田 明	○
地区副委員長 PR	関 口 恭 一 郎	○
地区副委員長 国際大会参加	森 戸 浩	○
地区副委員長 YCE	根 岸 英 夫	○
地区副委員長 レオ	阿 部 隆 宏	×
地区副委員長 クエスト	小 堀 義 広	○
年次大会実行委員長	津 野 田 仁 大	×

26 /32

役 職				氏 名		
副ゾーン・チェアパーソン・	1R	1Z	ZC	長 井 宏	○	
			副ZC	和久井定雄	○	
		2Z	ZC	北 岡 宏	○	
			副ZC	時 田 信 介	○	
	2R	1Z	ZC	福 地 博 行	○	
			副ZC	斎藤 陽 介	○	
		2Z	ZC	酒 井 一 則	○	
			副ZC	岡 田 豊	×	
	3R	1Z	ZC	山 崎 昌 子	○	
			副ZC	仲 澤 佳 子	×	
		2Z	ZC	池 上 正 美	○	
			副ZC	高 山 仁	○	
	4R	1Z	ZC	中田佐代子	○	
			副ZC	佐 藤 公 彦	※	
		2Z	ZC	鈴 木 康 弘	○	
			副ZC			
GET/GMT/WYPT 委員会(第1分科会)		1R委員		小 関 幸 夫	※	
		2R委員		福 富 善 明	○	
		3R委員		菅 原 一 浩	○	
		4R委員		今 泉 万 里	×	
GLT/ マーケティング・ PR・IT・会則 委員会(第2分科会)		1R委員		植 竹 隆 志	○	
		2R委員		望 月 政 英	○	
		3R委員		小 林 雅 之	○	
		4R委員		佐 藤 妙 子	○	
GST/LCIF/ 国際大会参加・ 環境保全・アラート 委員会(第3分科会)		1R委員		齋 川 勝	○	
		2R委員		増 田 敏 行	○	
		3R委員		馬 場 伸 裕	×	
		4R委員		飯 沼 泰 佑	○	
青少年育成 -YCE・ レオ・青少年育成・ ライオンズクエスト・ 薬物乱用防止- 委員会(第4分科会)		1R委員		佐々木俊一	○	
		2R委員		鈴 木 啓 司	○	
		3R委員		坂 本 湛 子	○	
		4R委員		星 野 岳 央	○	

25 /29

オブザーバー

4R1Z ゾーン幹事(日光LC)	近 嵐 藤 枝	○

1

59 名
/ 75
オブザーバー参加 1 名
参加者 60 名



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区ガバナー 前原 正義

333-B地区ガバナーとしての任期が始まり、早くも数か月が経過いたしました。この間、各クラブにおかれましては地域に根ざした奉仕活動を精力的に展開され、数多くの成果を挙げておられますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

また、このたび、すべてのゾーンへの公式訪問を無事に終了することができました。

各クラブにおいては、温かいおもてなしと心のこもった歓迎を賜り、誠にありがとうございました。訪問を通じて、各クラブの皆さまの真摯な奉仕の姿勢、地域に根ざした活動の力強さ、そしてライオンとしての誇りを改めて感じることができ、大変心強く思っております。各クラブの団結と創意あふれる取り組みに、深く感銘を受けました。

本年度のガバナー・スローガンは、
『未来へつなごう We Serve!』であります。

これまで培ってきた奉仕の精神と成果を次世代へと引き継ぎ、新たな可能性を切り拓きながら、地域・世代・価値観を超えた連帯を通じて、持続可能な奉仕活動を実現していくことを目的としております。

本年度の活動方針として、次の5項目を掲げております。

1. 家族会員の導入による会員増強の推進
2. ライオンズクラブ間の連携と交流の活性化
3. 新規クラブ・支部クラブ・スペシャルティクラブの結成
4. 薬物乱用防止教室の拡充と地区全域への展開
5. ライオンズ国際財団(LCIF)およびシェアリング交付金の有効活用と広報促進

これらの方針のもと、上半期においては各クラブのご協力を得て、着実に成果を上げることができております。ここに改めて深く感謝申し上げます。

今後は、公式訪問で得た各クラブの声を大切にしながら、後半期の事業をさらに充実させ、地域社会により確かな信頼と共感を築いていく所存であります。

本日の会議においては、これまでの進捗を確認するとともに、今後の課題と展望について意見を交わし、地区全体の発展につなげてまいりたいと存じます。

皆さまのご理解とご協力を賜りながら、引き続き「We Serve」の精神のもと、奉仕の理想実現に向けて歩みを進めてまいります。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区名誉顧問会議長 福田 智恵

皆様、ライオンズの奉仕活動と仲間づくりにご尽力いただき、誠にありがとうございます。

日本では 10 年ぶり、札幌では 41 年ぶりの開催となった「第 62 回 東洋・東南アジアライオンズフォーラム(OSEAL フォーラム 2025)」は、テーマ『共生と循環 — 未来の子どもたちのために』のもと、多くの仲間の力によって、さまざまな事業が展開されました。

MD331 北海道によるペットボトルキャップ回収活動では、2,009,847 個(ポリオワクチン 4,019 本分)を集め、子どもたちへのワクチン支援につなげました。さらに、各会場でのリングプル回収や、地球環境改善を目的とした「ライオンズの森」プロジェクトでは、3 年間で 12,000 本の植樹を目標に掲げ、最終的に 14,416 本を植樹し、環境保全と持続可能な未来への貢献を果たしています。

333-B 地区からも多くの仲間が参加し、日本ならではの「おもてなし」の心で、素晴らしいステージパフォーマンスが盛大に披露されました。

さて、本年度は前原ガバナーのもと、333-B 地区が新たなスタートを切り、早くも 4 か月が経過いたしました。

会員数も順調に回復し、奉仕の輪がさらに広がっていることを、大変嬉しく、また頼もしく感じております。各クラブにおいても、それぞれの社会奉仕の目標に向けて多彩な活動が展開されており、その力強い取り組みに心からの感謝と敬意を表します。

私は、前年度ガバナーとしての任期を終え、本年度は 333-B 地区において名誉顧問会議長を、また MD333(複合地区)ではマーケティング・PR・IT 委員長を務めております。

複合地区では、昨年度に引き続きライオンズクラブ国際協会のマーケティング補助金を申請し、今年度も交付が決定いたしました。各準地区より 10%のマッチングをいただき、一般の皆さまにライオンズの奉仕活動の魅力を感じていただける動画「333 複合地区 JOIN US プロジェクト(～見て、感じて、入会しよう～)」の制作に着手しております。

昨年度は、複合地区で制作した「FM ラジオコマーシャル」に加え、B 地区ではパンフレットの作成(キャビネット事務所で在庫保管)、「+ONE キャンペーン&インビテーションカード」、そして「ライオンズクラブ入会のすすめ」動画など、入会促進にご活用いただけるツールを整備いたしました。

これらのツールに加え、今年度制作中の「333 複合地区 JOIN US プロジェクト(～見て、感じて、入会しよう～)」をぜひご活用いただき、地区目標の達成と Mission 1.5 の成功に向けて、楽しみながら共に取り組んでまいりましょう。

【333-B地区現況報告】

2025年9月30日現在

1. クラブ数及び会員数

		2025年7月1日期首	2025年9月30日現在	クラブ増減	
クラブ数		47	47	結成 0	増減±0
クラブ支部数		15	16	解散 0	
総会員数		1,121	1,184	総会員増減	
女性会員		308	338	入会 68	増減+63
支部会員		89	97		
特典会員	家族会員	204	224	退会 5	
	(内特別家族会員)	(0)	(0)		
	学生会員	0	0		
				※転入/転出を含む	
レオクラブ数		4 (1クラブ休会中)	4 (1クラブ休会中)	2025年9月30日現在	レオ会員数 64

2. クラブEXTについて (2025. 7. 1～2025. 9. 30)

種別	新規結成数	クラブ名	結成日	チャーター/結成時会員数
クラブ	0		年 月 日	チャーターメンバー数：0
			年 月 日	チャーターメンバー数：0
			年 月 日	チャーターメンバー数：0
支部	1	宇都宮 Plus One	2025年 7月25日	結成時会員数：7
			年 月 日	結成時会員数：0
			年 月 日	結成時会員数：0
レオ	0		年 月 日	結成時会員数：0

3. 奉仕活動について (2025. 7. 1～2025. 9. 30)

項 目	人数 ・ 件数	金額または時間等	金額のドル換算	1人当たり換算
金銭アクティビティ	89 件	7,908,048 円	53,636.4 ドル	6,679 円
労力アクティビティ	152 件	3451.5 時間	---	2.9 時間
献血アクティビティ	3,320 名	1,316,000 CC	---	1,111 CC
献眼者	3 名	---	---	---
献眼登録者	16 名	---	---	---
MJF(\$1,000)	20 件	2,946,430 円	19,984.20 ドル	---
分割MJF(キャンペーン100含む)	0 件	0 円	0 ドル	---
その他のLCIF寄付	10 クラブ	760,985 円	5,161.39 ドル	---

4. YCE生について (2025. 7. 1～2025. 9. 30)

時 期	事業主体	派遣生	来日生	受入家庭
2025年 夏期 (実績)	複合地区	0 名	2 名	4 家庭
2026年 夏期 (予定)	複合地区	0 名	0 名	0 家庭
	地区単独	0 名	0 名	0 家庭

5. キャビネット会議について

項 目	日 程	参加人数	会 場
第1回キャビネット会議	2025年 7月26日	63 名	護国会館
第2回キャビネット会議	2025年11月15日	0 名	護国会館
第3回キャビネット会議	2026年 2月28日	0 名	護国会館
第4回キャビネット会議	2026年 6月 6日	0 名	護国会館

6. 第72回年次大会について

大会テーマ	「未来へつなごう We Serve !」		
大会（代議員総会・式典）	2026年 4月18日	会 場	ライトキューブ宇都宮
後夜祭	2026年 4月18日	会 場	ホテルマイステイズ

7. PR・広報（地区ニュース）について（2025. 7. 1～2025. 9. 30）

発行回数	発行部数	サイズ/頁数	配布対象や主な内容
2 回/年	0 部/回		活動報告
Webを使ったPR・広報	HP ・Facebook・Instagram・X・メール配信・その他		

8. その他の活動報告等

項目	日程	会場
第1回クラブ会長会議	2025年9月27日	護国会館

地区ガバナー公式訪問報告

(敬称略)

R	Z	ZC名	クラブ名	開催日	出席者
1	1	長井 宏 (足利)	足利、足利西、足利中央	2025/9/6(土) 佐野市 ホテルサンルート佐野	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 GETコーディネーター LCIFコーディネーター 前原 正義 中山 光明 大橋 孝生 大垣 典昭 小林英一郎 前田 光之 横田 敏弘
	2	北岡 宏 (佐野中央)	佐野、田沼、葛生 佐野西、佐野中央、岩舟		
2	1	福地 博行 (小山西)	小山、下野、小山東、小山西、 小山城南、小山FC、小山FB	2025/8/23(土) 小山市 和風ダイニング彩華	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 GETコーディネーター LCIFコーディネーター 前原 正義 中山 光明 大橋 孝生 大垣 典昭 小林英一郎 前田 光之 横田 敏弘
	2	酒井 一則 (藤岡)	栃木、藤岡、栃木都、 栃木うづま、大平、 栃木セントラル、とちぎ蔵の街	2025/8/30(土) 栃木市 サンプラザ	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 GETコーディネーター LCIFコーディネーター 前原 正義 中山 光明 大橋 孝生 大垣 典昭 小林英一郎 前田 光之 横田 敏弘
3	1	山崎 昌子 (宇都宮おおるり高根沢)	宇都宮、石橋、壬生、 宇都宮おおるり高根沢 鹿沼高根沢、芳賀益子	2025/9/14(日) 宇都宮市 ベルヴィ宇都宮	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 GETコーディネーター LCIFコーディネーター 前原 正義 中山 光明 大橋 孝生 大垣 典昭 小林英一郎 前田 光之 横田 敏弘
	2	池上 正美 (真岡)	宇都宮東、宇都宮北、氏家、 真岡、宇都宮河内、 宇都宮マロニエ、宇都宮ワイン		
4	1	中田 佐代子 (日光)	日光、宇都宮中央、今市、 宇都宮西、宇都宮二荒、 宇都宮ひかり、宇都宮友愛	2025/8/3(日) 宇都宮市 ホテル東日本宇都宮	地区ガバナー 第一副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 GETコーディネーター LCIFコーディネーター 前原 正義 中山 光明 大垣 典昭 小林英一郎 前田 光之 横田 敏弘
	2	鈴木 康弘 (那須野ヶ原)	黒磯、大田原、西那須野、 那須野ヶ原	2025/8/9(土) 那須塩原市 割烹 石山	地区ガバナー 第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー キャビネット幹事 キャビネット会計 GETコーディネーター LCIFコーディネーター 前原 正義 中山 光明 大橋 孝生 大垣 典昭 小林英一郎 前田 光之 横田 敏弘

周年行事日程表

	R/Z	クラブ名	周年	日程	場所
1	1R1Z	足利LC	65周年	2026年4月12日(日)	ニューミヤコホテル
2	1R2Z	佐野西LC	50周年	2025年11月29日(土)	仙水閣
3	2R1Z	小山LC	60周年	2026年4月 予定	未定
4	3R1Z	宇都宮おおるり 高根沢LC 鹿沼高根沢LC	20周年 3周年	2026年6月 予定	未定
5	3R2Z	宇都宮東LC	60周年	2025年11月8日(土)	ホテルニューイタヤ
6	4R1Z	宇都宮中央LC	60周年	2026年4月4日(土)	ホテル東日本宇都宮

第1回ガバナー諮問委員会開催報告

R	Z	ZC氏名	開催月日	場所	報告書受取日
1R	1Z	長井 宏	8月1日	足利市	8月5日
	2Z	北岡 宏	7月28日	佐野市	7月31日
2R	1Z	福地 博行	8月9日	小山市	10月6日
	2Z	酒井 一則	8月2日	栃木市	8月20日
3R	1Z	山崎 昌子	8月5日	宇都宮市	8月26日
	2Z	池上 正美	8月5日	宇都宮市	8月20日
4R	1Z	中田 佐代子	8月3日	宇都宮市	8月20日
	2Z	鈴木 康弘	7月28日	那須塩原市	7月31日

2025-2026年度 333-B地区行事経過報告
(2025年6月～2025年10月)

月 日	曜 日	行 事 日 程	場 所
6月22日	日	333-B地区キャビネット構成員・クラブ三役研修会	護国会館
7月4日	金	YCEオリエンテーション	護国会館
7月5日	土	第1回運営会議	護国会館
7月10日	火	前年度キャビネット会計監査	キャビネット事務局
7月13日 ～17日	日～木	第107回国際大会	アメリカ フロリダ州 オーランド
7月26日	土	名誉顧問会議	護国会館
7月26日	土	第1回キャビネット会議 / 第1回分科会	護国会館
8月3日	日	ガバナー公式訪問 4R1Z	ホテル東日本宇都宮
8月5日	火	栃木県社会福祉協議会連絡会議	キャビネット事務局
8月7日	木	第1回333複合地区ガバナー協議会	東京文化会館
8月9日	土	ガバナー公式訪問 4R2Z	割烹 石山
8月20日	水	333複合地区合同会議	上野 精養軒
8月23日	土	ガバナー公式訪問 2R1Z	和風ダイニング 彩華
8月30日	土	ガバナー公式訪問 2R2Z	サンプラザ
9月5日	金	表敬訪問	とちぎテレビ / 栃木県
9月6日	土	ガバナー公式訪問 1R	ホテルサンルート佐野
9月9日	火	表敬訪問	下野市
9月10日	水	表敬訪問	下野新聞社
9月14日	日	ガバナー公式訪問 3R	ベルヴィ宇都宮
9月24日	水	ファブリシオ・オリベイラLCIF理事長公式訪問	名古屋マリオットアソシアホテル
9月25日	木	栃木県教育委員会主催 薬物乱用防止教室研修会	栃木県庁研修館講堂
9月27日	土	クラブ会長会議	護国会館
10月4日	土	足尾の植樹	足尾
10月5日	日	臓器移植推進街頭キャンペーン	県央地区(オリオン通り イベント広場)
10月6日 ～7日	月～火	333複合地区WYPT・GST一泊研修会	ナスパニューオータニ(越後湯沢)
10月11日	土	公認ガイディング・ライオン研修会	コンセーレ(栃木県青年会館)
10月22日	水	GST・WYPT合同委員会	キャビネット事務局
10月23日 ～26日	木～日	OSEALフォーラム	札幌
10月26日	日	A.P.シン国際会長公式訪問	京王プラザホテル札幌
10月26日	日	臓器移植推進街頭キャンペーン	県南地区(とちぎメディカルセンター しもつが)
10月27日	月	第2回333複合地区ガバナー協議会	東京文化会館



委員長報告

地区GETコーディネーター

EXT・会員増強委員長

前 田 光 之

(石橋 LC)

GETコーディネーターを拝命し早くも4ヶ月が経過いたしました。
ガバナーチームの一員として8月からはじまったガバナー公式訪問例会では、三役懇談会の貴重な時間を頂戴し、今期の目標について説明をさせて頂きました。

また9月末にはGATチーム主催による新たな試みとして『クラブ会長会議』を開催いたしました。各ゾーン・チェアパーソンを中心に、各クラブの目標値の設定や行動計画の策定について活発な意見が交わされ、大変有意義な場となりました。

クラブごとに地域性や会員の年齢層などの違いはありますが、どのクラブも“今後のクラブの在り方”や“ライオンズへの想い”を真剣に考え、行動計画を立案していただいたことは大きな成果であります。

今後は各クラブが掲げた目標の進捗を確認しながら、GATチームで支援や情報共有を行い、クラブ結成や地区全体での会員増強と活性化をさらに進めてまいります。

次回の会長会議で、各クラブの前向きな報告を伺えることを楽しみにしております。

今期目標・・・正クラブ・支部クラブを各 1 クラブ結成する

- ① スペシャルティクラブ(趣味や団体などのグループ)
- ② キャンパスクラブ(学生クラブ)
- ③ バーチャルライオンズクラブ など

●エクステンション報告事項

- ・『宇都宮 Plus One 支部クラブ』結成 スポンサークラブ 宇都宮中央 LC
2025年7月25日承認。会員数 7 名。
- ・『栃木異業種交流会支部クラブ』結成 スポンサークラブ 栃木うづま LC
2025年10月7日承認。会員数 8 名。

●活動報告

- ・第一回クラブ会長会議 2025年9月27日(土) 護国会館
- ・公認ガイディング・ライオン研修会 2025年10月11日(土) コンセーレ
(GET・GLT 合同で開催)



委員長報告

地区GLTコーディネーター

長期計画・指導力育成委員長

渡 邊 勇 人

(黒磯 LC)

2025-2026 年度 GLT コーディネーター・長期計画・指導力育成委員長を仰せつかりました黒磯 LC 所属 L 渡邊勇人です。

ガバナー・スローガン「未来へつなごう We Serve!」アクティビティ・スローガン「One for all, All for one」一人は皆のために、皆は一人のために～を掲げて新年度がスタートしました。

今回拝命した GLT とは「グローバル指導力育成チーム」会員の指導力育成を支援、強化する役割であります。

では GLT は、どのような活動をしていくのかといいますと、

- ① 指導力育成プログラムの実施
- ② リーダーシップのスキルアップ研修の提供
- ③ 会員の指導力育成のためのリソースの提供
- ④ クラブや地区の指導力育成の進捗状況の確認

となっています。

GLT は GAT (グローバル・アクション・チーム) を構成するチームの一つですから、他のコーディネーター、委員長と共に、各クラブのためになることを実行していきます。

今年度の GLT の動きは

- ① 10 月 11 日 (土) に公認ガイディング・ライオン研修会を GET 前田コーディネーターと共に実施させていただきました。多くの方に参加頂きましてありがとうございました。
- ② 11 月 22 日 (土) に ZC (ゾーン・チェアパーソン)、クラブ三役 (会長・幹事・会計) に向けたリーダーシップ研修会 (LCIF も含む) を宇都宮市コンセーレアイリスホールにて実施する予定です。ご参加をお願いいたします。
- ③ 12 月 22 日 (月) に新人 (入会 3 年未満) 研修を宇都宮市護国会館にて実施する予定です。新人に限らずライオンズクラブに関してまだ何もわからないメンバーも参加可能ですので、参加をお願いいたします。

最後になりますが、333-B 地区のライオンズクラブの皆さんのためになるような企画を立てていきたいと思っておりますので、どうか皆様のご協力をお願いいたします。



委員長報告

地区 GMT コーディネーター
会員増強・会員維持委員長

谷 中 田 悟
(栃木うづま LC)

今年度 GMT コーディネーター、会員増強・会員維持委員長を仰せつかりました「栃木うづまライオンズクラブ」所属の L 谷中田 悟です。

333-B 地区の喫緊の課題であります会員増強の現状報告と今後の活動方針についてご報告いたします。各役員、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

今年度 10 月末現在の実績は下記の通りです。純増 74 名です、純増 235 名目標に対して 31.5% であり 4 ケ月経過時点で少々遅れ気味です。今後は会長会議を通じて各クラブのアクションプランに基づいた行動をお願いしていきます。

2025年10月末現在 会 員 数

	入 会		退 会		期首
	男	女	男	女	
					1121名
7月	24	23	0	0	1168名
8月	4	1	0	1	1172名
9月	9	7	4	0	1184名
10月	8	4	1	0	1195名
計	45	35	5	1	

今年度のガバナーズローガンは、「未来へつなごう We Serve !」です。このままの状態では未来へつなぐことにも危機感を感じざるをえません。今年度は未来へつなぐ為にも各クラブとも真剣に会員増強をお願いします。もちろんガバナー始めキャビネット役員全員で V 字回復を目指して参ります。

国際会長のローガン「ミッション 1.5」という全世界の目標、2027 年までに会員数 150 万人を達成する為の活動方針です。各クラブとも年度初めに計画を立てたアクションプランに基づき会員拡大をお願いします。



委員長報告

地区GSTコーディネーター

奉仕委員長

塩澤 達俊

(宇都宮北 LC)

GST コーディネーター活動報告(2025 年 7 月～9 月)

1. 奉仕活動の推進・支援

公益財団法人栃木県臓器移植推進協会主催による街頭キャンペーンへの協力を、地区内クラブに依頼しました。

・県央地区(10 月 5 日実施): 3R ・ 4R1Z

・県南地区(10 月 26 日実施): 1R ・ 2R

・県北地区(11 月 9 日実施): 4R2Z

各地域におけるクラブの積極的な参加を呼びかけ、地域に根差した奉仕活動の推進を支援しました。

2. 活動報告の促進

前原ガバナーより「Lion Portal アカウント取得率 35%(2025 年 2 月アンケート)、Lion Portal アクティビティ報告率 35%(2025 年 10 月)」を100%に向上させる！

という改善の指示を受け、活動実績の“見える化”を図る計画を策定しました。

9 月 14 日(日)に開催された 3R1Z・2Z 合同ガバナー諮問委員会において、登録促進のための具体的方策と支援体制を報告し、各クラブの理解と協力を求めました。

3. 研修・啓発

奉仕活動支援の一環として 7 月 30 日(水)宇都宮ライオンズクラブ主催の講演会「薬剤師が伝える薬に頼らない健康法」に参加しました。

前原ガバナーをはじめ、キャビネットメンバー、宇都宮 LC 会員、各クラブメンバーが参加し、健康づくりをテーマとする新たな奉仕の方向性を学びました。

4. 地区ガバナー・他チームとの連携

3R1Z・2Z 合同ガバナー諮問委員会において、前原ガバナーの指示に基づき、会員拡大策の一環として「栃木県シルバー大学校」での PR 実施を打診しました。

その結果、チラシレベルでの広報実施に関する了承を得ることができ、今後の展開に向けた協力体制づくりを進めています。

5. 新たな奉仕機会の開拓

新潟県越後湯沢で開催された「333 複合地区 WYPT・GST 合同一泊研修会」に向けて、中村 WYPT コーディネーターと新しいアクティビティ創出について情報交換を行いました。

地区内外の連携を強化し、若年層参加を促す新たな奉仕機会の開拓を目指しています。



委員長報告

地区 LCIF コーディネーター

LCIF 委員長

横 田 敏 弘

(石橋 LC)

日頃より、LCIF へのご協力を賜り、誠にありがとうございます。
今期も早くも 4 か月が経過いたしました、LCIF 目標達成への道のりはまだ長く、引き続き多くの皆さまのご支援をお願い申し上げます。

【今年度の寄付目標】

今期の地区目標額は 135,000 米ドル です。
これを正会員 885 名 (9 月末正会員数) で達成すると仮定した場合、

$$135,000 \div 885 = 152.5 \text{ 米ドル／人}$$

1 米ドル＝150 円換算で、

1 人当たり 22,882 円／年 の目標額となります。

この計算に基づき、クラブごとの目標額を別表にまとめました。

また、前年度の寄付実績および 10 月末時点の寄付額を併記しております。

現時点では目標額の 26% に到達しております。

引き続き、皆さまのご協力をお願いいたします。

また、MJF (メルビン・ジョーンズ・フェロー) 以外の方にも、

全正会員 100 ドル以上の寄付 (100/100 達成) をお願い申し上げます。

この活動により、MJF 寄付に依存しない 継続的な寄付文化が築かれます。

なお、「全員 100 ドル以上」を達成したクラブは LCIF から表彰を受けることができます。

昨年度は 黒磯ライオンズクラブ・大田原ライオンズクラブ がこの栄誉を達成いたしました。

【シェアリング交付金制度について】

今期の申請可能な交付金額は別紙のとおりです。

交付金は交付年度から 15 年で失効しますので、未使用のクラブはぜひ早期にご活用ください。

また、今期もキャビネットとしてシェアリング交付金を活用し、

2026 年 1 月 24 日 (土) に「ライオンズ未来シンポジウム」を開催いたします。

この事業はライオンズクラブの PR 活動としても大きな意義を持つものです。

各クラブの積極的なご協力をお願い申し上げます。

【LCIF 関連 今後の予定】

2025 年 11 月 22 日 (土) リーダーシップ研修会

2025 年 12 月 20 日 (土) ライオンズクラブ会長会議

2025 年 12 月 22 日 (月) ライオンズクラブ新人スクール

2026 年 1 月 24 日 (土) ライオンズ未来シンポジウム (シェアリング交付金活用)

各クラブの目標額および現在の実績(寄付額、進捗率)

2025年10月度の現況

R	Z	クラブ名 (クラブ数)	正会員 (9月末)	前年度寄付額累計(円)			2025年10月末現在(円)			今年度目標額(円)		シェアリング 申請可能額 (ドル)	
				人数	MJF	合計額	人数	MJF	合計額	目標額	進捗		
地区合計(47)			885	85	12,708,181	20,425,481	30	4,433,500	5,343,194	20,250,570	26%	42,605	
1	1	足利	25	3	435,792	481,792	0	0	0	572,050	0%	1,538	
		足利西	17	1	153,084	246,084	0	0	0	388,994	0%	2,250	
		足利中央	18	3	449,718	485,718	0	0	0	411,876	0%	1,879	
		Z小計(3)	60	7	1,038,594	1,213,594	0	0	0	1,372,920	0%	5,667	
	2	佐野	16	1	154,722	234,722	0	0	0	366,112	0%	0	
		田沼	26	2	301,168	494,828	0	0	0	594,932	0%	0	
		葛生	16	2	286,874	639,404	0	0	0	366,112	0%	2,360	
		佐野西	25	2	312,453	537,453	1	147,438	147,438	572,050	26%	1,371	
		佐野中央	17	1	153,148	189,148	2	288,886	288,888	388,994	74%	0	
		岩舟	15	1	143,437	266,468	0	0	0	343,230	0%	0	
		Z小計(6)	115	9	1,351,802	2,362,023	3	436,324	436,326	2,631,430	17%	3,731	
	2	1	小山	9	0	0	49,000	0	0	0	205,938	0%	750
			下野	29	5	744,440	904,440	1	149,368	149,368	663,578	23%	2,815
小山東			21	4	627,915	665,915	0	0	0	480,522	0%	2,940	
小山西			12	0	0	18,000	0	0	0	274,584	0%	0	
小山城南			11	0	0	24,000	0	0	0	251,702	0%	0	
小山FC			32	1	143,437	203,437	4	596,150	596,150	732,224	81%	0	
小山FB			10	0	0	24,000	0	0	0	228,820	0%	0	
Z小計(7)		124	10	1,515,792	1,888,792	5	745,518	745,518	2,837,368	26%	6,505		
2		栃木	21	5	717,185	1,130,593	5	743,535	892,244	480,522	186%	4,979	
		藤岡	33	0	0	265,295	0	0	0	755,106	0%	1	
		栃木都	4	0	0	8,000	0	0	0	91,528	0%	0	
		栃木うづま	43	7	1,017,171	1,587,671	2	288,886	288,886	983,926	29%	6,055	
		大平	19	2	286,874	497,655	0	0	0	434,758	0%	0	
	栃木セントラル	46	3	441,596	633,596	0	0	0	1,052,572	0%	4,458		
	とちぎ蔵の街	37	0	0	111,000	0	0	0	846,634	0%	0		
Z小計(7)	203	17	2,462,826	4,233,810	7	1,032,421	1,181,130	4,645,046	25%	15,493			
3	1	宇都宮	17	0	0	14,000	0	0	26,417	388,994	7%	2,355	
		石橋	30	5	754,694	806,694	10	1,474,380	1,474,380	686,460	215%	1,500	
		壬生	11	0	0	22,000	0	0	0	251,702	0%	0	
		宇都宮おおとり高根沢	15	0	0	38,000	0	0	113,806	343,230	33%	0	
		鹿沼高根沢	15	0	0	30,000	0	0	0	343,230	0%	0	
		芳賀益子	22	0	0	46,000	0	0	0	503,404	0%	0	
		Z小計(6)	110	5	754,694	956,694	10	1,474,380	1,614,603	2,517,020	64%	3,855	
	2	宇都宮東	13	0	0	28,000	0	0	103,460	297,466	35%	0	
		宇都宮北	13	2	306,168	334,168	0	0	67,249	297,466	23%	0	
		氏家	12	0	0	28,000	0	0	0	274,584	0%	0	
		真岡	30	2	290,528	630,528	1	148,707	148,707	686,460	22%	615	
		宇都宮河内	12	0	0	55,000	0	0	56,903	274,584	21%	0	
		宇都宮マロニエ	7	1	153,084	183,084	2	298,736	376,331	160,174	235%	1,500	
宇都宮ワイン		4	0	0	44,000	0	0	0	91,528	0%	0		
Z小計(7)	91	5	749,780	1,302,780	3	447,443	752,650	2,082,262	36%	2,115			
4	1	日光	9	2	310,604	328,604	2	297,414	297,414	205,938	144%	0	
		宇都宮中央	33	14	2,122,296	3,272,032	0	0	144,844	755,106	19%	3,095	
		今市	30	5	717,185	876,185	0	0	0	686,460	0%	750	
		宇都宮西	7	1	143,437	469,437	0	0	46,557	160,174	29%	0	
		宇都宮二荒	0	0	0	224,750	0	0	0	0	0%	0	
		宇都宮ひかり	9	2	312,453	440,759	0	0	56,903	205,938	28%	0	
		宇都宮友愛	13	3	466,660	904,993	0	0	67,249	297,466	23%	645	
		Z小計(7)	101	27	4,072,635	6,516,760	2	297,414	612,967	2,311,082	27%	4,490	
	2	黒磯	29	1	154,722	702,239	0	0	0	663,578	0%	0	
		大田原	15	0	0	292,156	0	0	0	343,230	0%	0	
		西那須野	18	4	607,336	762,055	0	0	0	411,876	0%	0	
		那須野ヶ原	19	0	0	194,578	0	0	0	434,758	0%	750	
		Z小計(4)	81	5	762,058	1,951,028	0	0	0	1,853,442	0%	750	



委員長報告

地区 WYPT コーディネーター
女性・若手会員拡大委員長

中 村 明 美
(石橋 LC)

FWT は、本年度より WYPT(ウーマン・ヤング・ピープル・チーム)へと名称が変わり、女性・若者・家族が共に活動できる新たなステージとしての第一歩を踏み出しました。WYPT コーディネーターとしての4か月間は、学びと気づきに満ちた貴重な時間となりました。

10月6日・7日に開催された新潟での合同研修会では、333 複合地区7クラブによる発表や、地区を越えたグループディスカッションを通じて、多様な視点からの奉仕の形を共有することができました。

小山 FC ライオンズクラブの長会長からは、女性会員が参加しやすいクラブづくりに向けた実践事例として、女性目線での事業構築や要職への登用など、「女性の力を最大限に活かすクラブ活性化」への具体的な提言をいただき、今後の活動に多くの示唆を得ました。

また、10月22日には GST チームと合同で委員会を開催し、ヘアドネーション活動の新たな取り組みを開始することになりました。大切な髪を託してくださる方々、そしてその想いを受け取る美容師の皆さまへの感謝を胸に、協力体制と信頼関係の構築を進めてまいります。詳細につきましては、追ってご報告をさせていただきます。

今後の活動推進にあたり、皆さまのお力添えとご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さらに、先日のオセアルフォーラムでは、「女性会員の入会が1名以上あったクラブ」へのアワード贈呈に立ち会い、A.P.シン国際会長との記念撮影の機会をいただきました。シン会長が会場に現れた瞬間、場の空気が変わるような“静かな迫力と温かさ”に包まれ、ライオンズクラブが紡いできた“思いやりの連鎖”の尊さを改めて感じました。

来年1月24日には「ライオンズ未来シンポジウム」が開催されます。栃木県知事や有識者とのディスカッションなど、学校教育の枠を超えた地域社会でのリーダーシップを学ぶ機会を提供し、若い世代が自らの力で未来を切り拓くきっかけとなることを願っております。

引き続き、前原正義ガバナーの掲げるスローガン「未来へつなごう We Serve」を胸に、女性や若者が輝ける環境づくり、そして新たな仲間づくりを進めてまいります。

引き続きご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます



委員長報告

地区マーケティング・PR・IT・会則委員長 榎 井 将 太
(壬生 LC)

1. 活動方針

本委員会では、今期スローガン「ライオンズクラブの価値を“見える化”し、広げていく」を軸に、マーケティング的視点を取り入れながら広報・情報発信体制の強化を図っていく。地域社会に奉仕の精神をより深く伝え、次世代への継承を意識した持続可能な PR・IT 運用を推進していく。

特に、SNS や WEB、QR コード、ハッシュタグなどの**デジタルツール活用**を通じて、ライオンズの活動をより多くの人に「届く形」で発信することを重視。クラブ内外の連携を強化し、情報共有や会議運営の効率化を進める。

2. 主な取組

(1) キャビネット・クラブ活動の「見える化」推進

各クラブの行事やキャビネット活動を公式 HP へ掲載し、活動実績を視覚的に共有できるようにしていく。

掲載内容には行事報告、会員の声、地域との協働事例などを盛り込み、会員外にもわかりやすい形で情報発信を実施する。

(2) GAT チームとの連携強化

会員拡大・維持・新クラブ設立を担う GAT チームとの連携を意識し、広報・PR 面から支援を行った。

動画・印刷物・デジタル素材を活用し、「入会のすすめ」や「クラブ活動紹介」など、入会希望者に対するアプローチ手段を多角的に展開。GAT 活動と PR 活動の一体化を進め、地区全体の会員増強を後押しする仕組みづくりをする。

(3) デジタルツールの実践導入

以下の具体的なツールを導入し、広報活動の効率化を実現。

- **映像・音声系ツール**:ライオンズ活動 PR 動画、「入会のすすめ」動画を制作し、YouTube および HP に掲載。

- **印刷・配布物系ツール**: のぼり旗を制作し、地区・クラブイベントで活用。現地での視認性向上と統一感あるブランディングを実現。
これらの取組は、会員間の意識共有と地域への浸透に寄与している。

(4) 入会パンフレット・ラジオ音源の活用推進

MD333 が作成した入会パンフレットを各クラブへ配布し、B 地区版として編集・再配布。クラブ活動紹介ページや QR コードを挿入する。

また、2024-2025 年度に制作された FM ラジオ放送音源・キャッチコピーを活用し、クラブ HP での周知をする。

3. 今後の展望

1. **動画コンテンツの拡充と定期配信体制の構築**
 - ・奉仕活動や会員インタビューなどを定期的に配信し、若年層への関心喚起を図る。
2. **SNS と HP の統合的運用**
 - ・投稿内容の一元管理・分析を進め、より戦略的な PR 活動を推進する。
3. **会員教育とツール共有の推進**
 - ・各クラブでの IT リテラシー格差を縮小し、誰でも情報発信に参加できる体制づくりを支援。
4. **会則関連業務のデジタル化**
 - ・改訂・確認手続きの効率化を図り、迅速な運営支援体制を構築する。

4. まとめ

本委員会は、デジタルと人の力を融合し、「ライオンズの価値を社会に伝える仕組みづくり」を進めている。

活動開始から 4 か月間で、HP・SNS・動画・印刷物など多様な媒体を連動させる仕組みが形になりつつある。今後も GAT チームとの協働を深め、333-B 地区全体の情報発信力とブランド価値を高めていく。



委員長報告

地区国際大会参加・環境保全・アラート委員長 倉井 茂雄
(石橋 LC)

皆様方には日頃よりご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
現在までの状況とこれからの活動内容についてご連絡致します。

【国際大会参加】

- ① 第62回オセアルフォーラム札幌大会には多くの方々の参加をいただき誠にありがとうございました。
(2025年10月23日～10月26日実施)
大会登録者 82 名、 333 複合地区晚餐会参加人数 59 名
- ② 第108回国際大会
開催地 香港 ・ 2026年7月3日(金)～7月7日(火)
多くの方々の参加をお願い致します。

【環境保全】

- ① 足尾の植樹には多くの方々の参加をいただき誠にありがとうございました。
参加者 140 名、予定通り 400 本の苗木を植樹することが出来ました。
(2025年10月4日実施)
- ② エコキャップ運動
9月末迄の集計は下記の通りです。
1R 0kg 2R 42kg 3R 0kg 4R 1810kg

*環境保全活動最優秀クラブ賞について(複合地区より)

応募条件: 2024年度～2025年度の活動実績対象(過去に受賞歴がない事)
推薦方法: 推薦書フォームに写真や動画、資料を添付して提出
締め切り: 2026年1月31日

【アラート】

- ① 333-B 地区におけるアラート規約の作成
 - ② 災害時における緊急連絡網の構築
- *皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。



委員長報告

地区YCE委員長 佐藤 公彦
(宇都宮ひかりLC)

・9月9日 333 複合地区 YCE 委員会 参加

① 2024-2025YCE サマーキャンプ活動について

- ・来日生 10 名・8 か国(男子 4 名・女子 6 名)でアートホテル成田を拠点にサマーキャンプを行った
- ・8 月 3 日は各準地区より集まっていたき、例年通りオリエンテーションから懇親会まで行った
- ・8 月 4 日は東京ディズニーランドへ行きトラブルもなく楽しんだ
- ・8 月 5 日は浅草散策・アニメミュージアム・アニメイト買い物をし、ホテルに戻りフェアウェルパーティーを行った
- ・8 月 6 日は来日生のフライト時間がマチマチだったため、フライト時間が遅い来日生には C 地区と E 地区の委員長にサポートをお願いし成田さんへの参拝を行った
- ・来日生の数名がサマーキャンプ後、国内観光地へ移動した

② 終了しての今後の検討事項

- ・ホテルからの移動時間と交通費支出を見直す必要がある
- ・宿泊場所の選定で上記2点の削減できる可能性がある
- ・東京ディズニーランド内は自由散策行動で問題なかった
- ・浅草散策は観光客が多いので移動と時間割を再検討する必要がある
- ・アニメミュージアムツアーは無料で見学体験できたが夏休みは事前予約が必要
- ・来日生の帰国フライト時刻に大きな差があり、事前の準備、調整が必要になる
- ・サマーキャンプ期間はあと1日あるとよいとの意見があったので場所と予算を考慮し検討してはどうか

③ 連絡手段の変更について

現在各地区委員の連絡を LINE にて行っているが、全世界共通の WhatsApp に変更を行い、来日生との共通化を図っていく。

④ 2025-2026YCE 活動について

昨年度の活動内容を踏まえて 2026 年は実施していく。昨年同様に冬期 YCE に関しては複合地区としては実施しなく、夏期 YCE 活動のみにし実施を行っていく。

- ・幹事地区:E 地区
- ・募集人数:10 名(各地区 2 名を基本)
- ・開催時期(決定)
 - 7 月 19 日(日) 来日～ホストファミリー受入
 - 7 月 26 日(日) 次ホストファミリー受入
 - 8 月 02 日(日) ミニキャンプ(東京観光他)
 - 8 月 06 日(木) 帰国

・ミニキャンプ内容(予定)

キャンプ名 東京ディズニーランド&日本カルチャー

キャンプ内容 東京ディズニーランドと東京観光

申込締切 2025年11月15日(土)

対象年齢 17歳～23歳

募集人数 10名

公用語 日本語、英語

キャンプフィー 60,000円

開催期間 2026年7月19日(日)～8月6日(木)

次回複合地区 YCE 委員会を11月20日に上野にて開催

- ⑤ YCE ホストファミリー募集チラシの活用について
先期複合地区で配信のあった募集チラシを活用していく。



Lions International

海外留学生をあなたのご家庭で 受け入れてみませんか？

(1週間～2週間)

ライオンズクラブ国際協会 YCE事業 (派遣生交換留学事業)

YCE(Youth Camp & Exchange) 派遣生交換留学事業とは、16歳から22歳までのYouth(若者)を対象に各国のライオンズクラブのスポンサーにより、短期で海外留学生を家庭に受け入れる制度です。

1. 青少年に外国の若人と親しく接する機会を与えます。
2. 異なった文化背景をもつ社会における日常生活を経験してもらえます。
3. ライオニズムを通して国際理解と親善を促進します。






ライオンズクラブ国際協会
333-B地区キャビネット

栃木県宇都宮市陽西町1番37号
TEL 028-627-0012
MAIL cabinet@lions-333b.org



委員長報告

地区レオ・青少年育成委員長 氏 家 啓 治
(石橋 LC)

1. LEO プログラム

LEO のモットーとは「Leadership(指導力)、Experience(経験)、Opportunity(機会)」です。

(1) 指導力

事業を計画し、時間を管理し、チームリーダーとなるためのスキルを身につけます。

(2) 経験

チームワークと協力によって地域社会に前向きな変化をもたらす方法を学びます。

(3) 機会

地域への奉仕を通じて、生涯にわたるつながりを築き、地域に及ぼしたインパクトを確認します。

2. レオ 333 複合地区実務引継ぎ会議の報告

7 月 13 日 5:00 から 13:00 日光の社寺のトイレ清掃及び東照宮特別参拝、レオ複合地区引継ぎ式を行い、経費の負担の再確認及び今期から金銭出納帳を作ることを確認した。

3. 第 6 回オセアルレオフォーラム大阪について

(1) 登録状況

333-B 地区においては宇都宮中央レオクラブより、レオ 3 名、ライオン 1 名、保護者 1 名の登録となった。

(2) 333-B 地区の登録者の負担金について

レオフォーラムへ参加するレオメンバーの登録料・必要経費を対象とし 333 複合より 15 万円の上限とともに 333-B 地区キャビネットより 15 万円の補助をした。

4. レオ複合地区協議会及びレオ交流会について

(1) 開催要項

① 開催日 2025 年 12 月 14 日(日)

② 場所 栃木県総合文化センター特別会議室

③ レオ交流会(第二部)について「誰もが生きやすい世界へ/メンタルトレーニング」

※子ども未来フォーラム(一般の中高生による発表会)を提案したが、レオプログラムとは関係ないことは難しいとの意見多数により却下された。

5. 平和ポスターコンテストについて

(1) スケジュール

各準地区より1点を選び、12月1日(月)までに加賀美レオ育成特別委員の事務所へ送付。12月14日の第2回レオ育成委員会にて333複合地区最優秀賞を選出。

(2) 選出方法

専門家(栃木県デザイン協会より2名、宇都宮メディアアーツ専門学校より1名)3名
―1名につき3票

333複合地区レオ育成特別委員および準地区レオ委員長7名―1名につき1票

6. ベスト・レオ賞の推薦について

(1) 期日

1月末までに複合事務局へ(1月26日までにキャビネット事務局へ提出)

(2) 資格

- ① レオ役員を務めることにより、優れたリーダーシップ・スキルを発揮した。役職が Lion Portal で報告されていることを確認。
- ② 奉仕活動を成功裏に実施し、レオとして優秀な成績を収めた。
- ③ 少なくとも4人のレオ会員を入会させることにより、レオクラブ・プログラムの発展と成長に目覚ましい功績を収めた。
- ④ レオクラブの活動以外に、地域社会または学校での活動において著しい功績を収めた。

7. レオ複合地区第27回年次大会について

開催日 2026年5月17日(日)

場所 ライトキューブ宇都宮

登録料等は第2回レオ育成委員会で検討。

レオ交流会(第二部)はレオ333複合地区役員が原案を提示し、第3回レオ委員会で検討。



委員長報告

地区ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 土屋 貴子

(宇都宮おおるり高根沢 LC)

ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長を仰せつかりました、宇都宮おおるり高根沢ライオンズクラブ所属の土屋貴子です。

今期の前原正義ガバナー方針で「薬物乱用防止教室の拡充、地域全体での活動を広める」と掲げられております通り、地区委員の方々や会員の皆様のご協力により、多くのクラブで薬物乱用防止教室を開催して頂いております。そのために一人でも多くの会員の皆様に講師の資格を取得していただく様に11月8日(土)護国会館に於いて、50名の受講者数で薬物乱用防止教育認定講師養成講座を開催致しました。

ライオンズクエストは、将来の社会を支える子どもたちのために、ライオンズクエストが目指すものが5つあります。

- ・よい集団をつくる
- ・健康で実りの多い人生の基礎となる「ライフスキル」の指導を行う
- ・薬物に関わらない生活確立する
- ・地域や学校をよりよくするために、子どもたちが奉仕活動を企画し実施する
- ・子どもたちと、家族、友人、学校、地域とのつながりを強化する

こちらに基づき青少年育成に貢献できるよう模索して参りたいと思いますのでご協力とご指導宜しくお願いいたします。

【薬物乱用防止教室実施クラブ】 9 月末現在

開催日	実施クラブ	開催場所	参加者数
7 月 8 日	那須野ヶ原 LC	那須町立那須中学校	171 名
7 月 8 日	宇都宮中央 LC	宇都宮市立清原小学校	25 名
7 月 9 日	宇都宮中央 LC	栃木県立のぞわ特別支援学校	9 名
7 月 9 日	宇都宮中央 LC	宇都宮市立豊郷中央小学校	137 名
7 月 13 日	那須野ヶ原 LC	那須町立黒田原小学校	43 名
7 月 15 日	小山 FCLC	栃木県立小山南高校	200 名
7 月 16 日	栃木うづま LC	栃木市立栃木西中学校	420 名
7 月 16 日	栃木うづま LC	栃木県立石橋高校	240 名
8 月 29 日	大田原 LC	大田原市立大田原小学校	113 名
9 月 2 日	宇都宮おおるり高根沢 LC	宇都宮市立西が岡小学校	80 名
9 月 3 日	黒磯 LC・西那須野 LC	那須塩原市立槻沢小学校	51 名
9 月 18 日	宇都宮中央 LC	宇都宮市立豊郷北小学校	45 名
9 月 19 日	宇都宮中央 LC	宇都宮市立御幸ヶ原小学校	58 名
9 月 22 日	黒磯 LC	那須塩原市立大原間小学校	105 名
9 月 30 日	大田原 LC	大田原市立奥沢小学校	11 名



第72回年次大会委員長報告

地区年次大会委員長 小 池 隆 男
(石橋 LC)

猛暑の夏が終わり一気に肌寒い季節になり日光連山の紅葉も色鮮やかになってきました。
ガバナー・スローガン「未来へつなごう We Serve!」を掲げて全速力で走ってきたチーム前原ガバナー号も、来年 4 月に行われる年次大会の準備に向けて、打ち合わせを重ねている所であります。

アクティビティ・スローガン「One for all, All for one 一人は皆のために、皆は一人のために」の下、ライオンズクラブメンバーの力を結集して成功に導きましょう。

今年度の第 72 回年次大会も、前回同様 1 日に集約して、より内容の濃い大会にしたいと思っております。今までの年次大会の良いところを取り入れながら、皆様方のご意見を最大に生かしてまいりますのでご協力お願いいたします。

【第 72 回年次大会・後夜祭】

年次大会 期 日 2026 年 4 月 18 日 AM 10:00 受付
開催場所 ライトキューブ宇都宮(昨年度と同じ場所)

後夜祭 期 日 2026 年 4 月 18 日 PM 6:00～
開催場所 ホテルマイステイズ

【第 72 回年次大会記念ゴルフ大会】

期 日 2026 年 5 月 30 日
開催場所 太平洋クラブ益子 PGA コース

【年次大会アトラクション】

ピアニスト 大野 紘平
中大領大杉囃子保存会(下野市)

＊ 年次大会開催場所屋外、ライトキューブ宇都宮交流広場 1F、2F にて昨年度同様、栃木クラブ トビールフェスタ 2026 が開催される事から、ライオンズクラブと協賛の申し入れを行っております。

＊ 年次大会準備委員会を、2025 年 12 月、2026 年 2 月、4 月、の 3 回開催致しますので、ご協力お願いいたします。



現況報告

1R 1Z ゾーン・チェアパーソン

長 井 宏

(足利 LC)

- (1) クラブ訪問の結果(クラブからの意見、要望又はクラブへの指導内容等について)又は、今後の訪問予定(全クラブ訪問必須)

足利 LC 10/14 足利西 LC 11/19 予定 足利中央 LC 10/14

- (2) 会員増強および退会防止に向けた取り組みについて

メンバーが参加しやすくなるような楽しい例会にすることや会話(対話)の機会を増やすことなど。

新クラブ結成に向けて準備中。(足利)

楽しい例会に心がけ、親睦旅行等を計画しています。(足利西)

現在努力中。(足利中央)

- (3) クラブ(支部を含む)エクステンションに向けた活動内容、報告

年1回、園児を呼んでジャガイモ堀体験や支部メンバーによる“モルック”体験、料理教室など、講師を招いての活動を定期的に行っている。(足利)

現状を維持することが困難な状況ですが、そうした中でも、モンゴル バヤンブルド LC との交流なども実行して、活気を保っています。(足利西)

今のところなし。(足利中央)

- (4) LCIF 寄付状況ならびにMJFの現在数および今後の見込みについて

今期中に 3,000ドルを予定している。(足利)

1~2 名 (足利西)

- (5) 主な合同アクティビティ実施予定について

ゾーン内クラブで検討中

各クラブ合同例会開催

足利中央 LC との親睦ゴルフを考えています。

アクティビティはそうしたことの延長上に発生することがあります。(足利西)

- (6) 薬物乱用防止活動報告について

11/8 の薬物乱用防止教育認定講師養成講座に更新 1 名、オブザーバー 1 名受講。

同月に市内小学校にて講習予定。(足利)

講習会に何名か参加しています。話題が出ることもありますが、実施には至りません。(足利西)

- (7) その他

周年記念の ACT を準備中 (足利)

何とか現状を維持したいと考えています。(足利西)



現況報告

1R 2Z ゴーン・チェアパーソン

北 岡 宏

(佐野中央 LC)

- (1) クラブ訪問の結果(クラブからの意見、要望又はクラブへの指導内容等について)又は、今後の訪問予定(全クラブ訪問必須)
 - ① YCE 派遣の情報早く出して下さい。
 - ② 委員会の名称が、アルファベットで表記されていて分かりづらい。
 - ③ 共同アクティビティ「足尾の植樹」に往復に時間がかかるのに簡単に終わる。
- (2) 会員増強および退会防止に向けた取り組みについて
 - ① 新入会委員勧誘リスト 例会にて会員会による周知会
 - ② 例会を移動例会にして開催
支部クラブも参加して例会後に懇親会を行いメンバーの絆を深めた(退会防止)
 - ③ 例会参加の声かけ
- (3) クラブ(支部を含む)エクステンションに向けた活動内容、報告
支部クラブはアクティビティに常に参加しています。
- (4) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数および今後の見込みについて
現在 3 口 目標 10 口
- (5) 主な合同アクティビティ実施予定について
 - ① 合同親睦ゴルフ 田沼 LC と岩舟 LC 予定 2026 年 5 月～6 月
 - ② 植野小学校薬物乱用防止教室の開催 足利 LC と共同予定
- (6) 薬物乱用防止活動報告について
佐野市立植野小学校予定
佐野市立田沼東中学校予定
- (7) その他
 - ① 各クラブ献血会開催
 - ② 各クラブ清掃活動
 - ③ 学童野球メダル寄付
 - ④ フードバンク



現況報告

2R 1Z ゾーン・チェアパーソン

福地 博行

(小山西 LC)

(1) クラブ訪問の結果(クラブからの意見、要望又はクラブへの指導内容等について)又は、今後の訪問予定
(全クラブ訪問必須)

【訪問結果】

平均年齢の高いクラブと低いクラブとで、例会やライオンズクラブ自体に対する価値観に格差が生じており、会員増強にも大きく影響しているものと思われる。

又、単クラブでのアクティビティの開催が困難な状況との意見が多く、ゾーンでアクティビティを引継ぐ様要望を受ける。

【指導内容】

継続してきたアクティビティの開催が単クラブでは困難な場合、ゾーンへの引き継ぎではなく、他クラブとの合同開催を検討する様指導。又、アクティビティの規模や内容もクラブの実状に合わせたものに見直す事も必要ではないかと伝える。

(2) 会員増強および退会防止に向けた取り組みについて

・積極的に呼び掛けを行っているクラブと、会員増強に消極的なクラブとの格差が見受けられる。

オブザーバーや新入会員へのサポート環境(懇親会や勉強会を開催するだけでは無く、所属クラブやライオンズクラブ自体について日常の会話の中で説明し、理解を深めていただくと共に交流を図る)を充実させる様指導。

・又、若手会員を入会させる難度が高いとの意見も受けたが、JC や YEG 等、若手が主体となっている他の組織にアクティビティや例会へ参加してもらう様呼び掛ける事も大切であると指導。

(3) クラブ(支部を含む)エクステンションに向けた活動内容、報告

・エクステンションについては消極的で、まずはクラブの立て直しに注力したいとの意見が多く見受けられた。クラブの置かれている実状を踏まえ、エクステンションについてはその重要性や目的について説くのみに止める。

但し少数ではあるものの、エクステンションについて積極的な意見も見受けられた。

(4) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数および今後の見込みについて

・前年の同時期と比較すると現状は下回っている。

1,000 ドル献金も重要であるが、当期は全会員が 100 ドル献金を行っていただける様、各クラブで呼び掛けていただく様指導。

(5) 主な合同アクティビティ実施予定について

・合同アクティビティの開催について現在報告は受けておりませんが、他クラブのアクティビティに参加、協力する会員もいるとの話しは聞いている為、今後合同アクティビティの開催があるか確認致します。

(6) 薬物乱用防止活動報告について

・少数ではあるが、薬物乱用防止教室の開催に積極的に取り組んでいるクラブも見受けられた。

・毎年行われているゾーン主体で開催する薬物乱用防止教室を当年度も開催致します。

(7) その他

・新入会員達はライオンズクラブに対してどの様に感じているのか、又は何を求めているのかを調査するべく、直近3年以内に入会されたライオン歴の若い会員達との懇親会の開催を検討中。

・ゾーン主催のボーリング大会の開催を検討中。



現況報告

2R 2Z ゴーン・チェアパーソン

酒 井 一 則

(藤岡 LC)

- (1) クラブ訪問の結果(クラブからの意見、要望又はクラブへの指導内容等について)又は、今後の訪問予定(全クラブ訪問必須)
 - ・栃木 LC 8/21、藤岡 LC 8/24、栃木都 LC、栃木うづま LC 9/2、大平 LC 8/12、栃木セントラル LC 9/17、とちぎ蔵の街 LC 8/19 にて全クラブ訪問終了
(以後、栃木、藤岡、都、うづま、セントラル、蔵の街と省略)
 - ・要望等; 新聞一面にライオンズの活動等&会員募集の記事を掲載してもらいたい(1クラブより)
 - ・指導等; 例会訪問時には、地区委員も同席して、キャビネット方針等をつける。
全般的にライオンズ必携に目を通していている会員が少ないので各クラブにおいて誤解していると思う点をその都度説明をした。(注自分自身も新たに知る事もあった)
 - ・例会訪問とは別に、各クラブの事業(青少年育成や ACT 等)に 1 回訪問予定(うづま、蔵の街は済)
- (2) 会員増強および退会防止に向けた取り組みについて
栃木; 3 名。 藤岡; 4 名、商工会青年部、足銀経友会等の組織のメンバーを介入。
都; ACT、例会等に友人、知人を誘って会員増強に繋げる。 うづま; 8 名。
大平; 2 名、大平スポーツネット団体と協同して、会員増強及び ACT を計画
セントラル; 1 人 1 名、執行部に若手を起用し、同年代の人の入会を促す。
蔵の街; 従来のライオンズの仕来りにとらわれず、とにかく趣味の合う友達等を誘う。
- (3) クラブ(支部を含む)エクステンションに向けた活動内容、報告
うづま; 若手の会として支部を結成 (栃木異業種交流会支部 10 月 7 日結成)
- (4) LCIF 寄付状況ならびに MJF の現在数および今後の見込みについて
栃木; \$ 1,000×6 名、\$100×4 名。 藤岡; \$20×正会員、他。
うづま; \$1,000×2 名済、+10 名予定。
大平; \$100(クラブより半額負担して、個人負担を軽減する)×数名予定。 セントラル; \$1,000×3 名
- (5) 主な合同アクティビティ実施予定について
1 回目、9/6 渡良瀬遊水地外来種除去活動を計画 50 名参加予定であったが、台風の影響により中止
2 回目、12/21 栃木駅周辺のゴミ拾い&エコキャップ回収。
- (6) 薬物乱用防止活動報告について
うづま LC; 市内の小、中学校への出前講座
- (7) その他
 - ・2026.3/1~2 にて、1Z・2Z クラブ合同移動例会(伊香保温泉)を予定。
 - ・恒例の Z 内ゴルフコンペを予定(チャリティー又は親睦にするか検討中)。
 - ・栃木 LC が取りまとめ役となり、中古眼鏡の収集と支援金を行う。

2025.11.4 現在



現況報告

3R 1Z ゾーン・チェアパーソン

山 崎 昌 子

(宇都宮おおるり高根沢 LC)

- (1) クラブ訪問の結果(クラブからの意見、要望又はクラブへの指導内容等について)又は、今後の訪問予定
(全クラブ訪問必須)
 - ・今後実施予定
- (2) 会員増強および退会防止に向けた取り組みについて
 - ・宇都宮 11月1日現在、1名増加 退会者無し
 - ・石橋 11月1日現在、6名入会
 - ・壬生 2名増目標 家族例会を利用して親睦をはかる
 - ・宇都宮おおるり高根沢 一人一人が増強に取り組む、家族会員でも良い
 - ・鹿沼高根沢 アスクワン目標で努力中
 - ・芳賀益子 会員増強に向け、芳賀5市町商工会懇親会を開催
- (3) クラブ(支部を含む)エクステンションに向けた活動内容、報告
 - ・宇都宮 未定
 - ・石橋 予定無し
 - ・壬生 予定無し
 - ・宇都宮おおるり高根沢 予定無し
 - ・鹿沼高根沢 予定無し
 - ・芳賀益子 予定無し
- (4) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数および今後の見込みについて
 - ・宇都宮 未実施
 - ・石橋 \$1000 4名予定
 - ・壬生 \$100 献金を検討中
 - ・宇都宮おおるり高根沢 11月2名 LCIF 献金
 - ・鹿沼高根沢 12月までに MJF 1名 \$100 軽金 15名
 - ・芳賀益子 未定
- (5) 主な合同アクティビティ実施予定について
- (6) 薬物乱用防止活動報告について
 - ・宇都宮 予定無し
 - ・石橋 薬物乱用防止教育認定講師養成 4名受講
 - ・壬生 予定無し
 - ・宇都宮おおるり高根沢 9月2日 宇都宮西が岡小学校 80名
11月11日 市貝小学校 95名
 - ・鹿沼高根沢 親クラブと共同で取組み中
 - ・芳賀益子 予定無し
- (7) その他
 - ・宇都宮 会員増強に向けて取り組んでいるため、今は新規アクティビティの予定はありません
 - ・石橋 11/16 下野産業祭に参加しレモネードを販売
 - ・宇都宮おおるり高根沢 10月にジョイフルホンダにて献血会の実施 35万ml 目標とする
ヘアドネーション 2名
 - ・鹿沼高根沢 8月16日 鹿沼免許センター 115名
10月6日 高根沢町役場 62名
独居老人対策に取り組む中
 - ・芳賀益子 益子町イベントに参加



現況報告

3R 2Z ゾーン・チェアパーソン

池 上 正 美

(真岡 LC)

(1) クラブ訪問の結果(クラブからの意見、要望又はクラブへの指導内容等について)又は、今後の訪問予定(全クラブ訪問必須)

クラブ訪問実施は、現在なし。そのため、今後のクラブ訪問を下記の日程で予定

11月	宇都宮東 LC	2月	宇都宮河内 LC
12月	宇都宮北 LC	3月	宇都宮マロニエ LC
1月	氏家 LC	4月	真岡 LC/宇都宮ワイン LC

(2) 会員増強および退会防止に向けた取り組みについて

- ・支部の創設及び家族会員の増強
- ・楽しい例会の共有化
- ・若い世代へ(大学生を含む)のPRと体験例会とアクティビティへの参加募集

(3) クラブ(支部を含む)エクステンションに向けた活動内容、報告

- ・シニアクラブや女性クラブ創設に向けたPR
- ・更なる大学への広報活動

(4) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数および今後の見込みについて

- ・LCIF合計 9月末現在 603,943円
- ・MJF数 1クラブ 2口 298,736円

今後の見込み 153.1ドル/人を目標に100ドル献金を全員に、更に1000ドル献金を昨年以上の達成をお願いしているところであり、何とか達成を見込む

(5) 主な合同アクティビティ実施予定について

- ・2Zクラブ対抗ボーリング大会の開催 11月28日(金)開催予定
- ・クラブ間合同忘年会及び新年会の開催
- ・フードドライブへの積極的支援

(6) 薬物乱用防止活動報告について

- ・11月5日に真岡市立中村中学校での薬物乱用防止講座の開催

(7) その他

- ・募金活動や新規登録拡大のためのアイバンク活動への協力
- ・会員増強したクラブに対してのゾーンとしての表彰



現況報告

4R 1Z ゾーン・チェアパーソン

中 田 佐代子

(日光 LC)

- (1) クラブ訪問の結果(クラブからの意見、要望又はクラブへの指導内容等について)又は、今後の訪問予定(全クラブ訪問必須)
今市 LC 合同例会参加
残り4クラブは未定です。全クラブ訪問予定です。
- (2) 会員増強および退会防止に向けた取り組みについて
「One for all, All for one」アクティビティスローガンを意識して、たのしい仲間づくりをしていく。
第2回諮問委員会で、それぞれの意見をお聞きしたいと思います。
- (3) クラブ(支部を含む)エクステンションに向けた活動内容、報告
レモネードスタンド活動、カーブミラー清掃、青年会議所と連携する。
アクティビティに参加していただく。
- (4) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数および今後の見込みについて
LCIF 総額は9月末で315,553円です。
- (5) 主な合同アクティビティ実施予定について
- (6) 薬物乱用防止活動報告について
薬物乱用防止教育認定講師養成講座参加
- (7) その他
アイスホッケー大会・レモネードの販売・施設慰問・バレーボール大会・
スポーツ以外の子ども達の活動に対する援助・献血・ヘアドネーション・献眼・こども食堂・
エコキャップ・チャリティイベント・盲導犬募金・アイバンク募金・薬物乱用防止教室の開催



現況報告

4R 2Z ゾーン・チェアパーソン

鈴木 康弘

(那須野ヶ原 LC)

- (1) クラブ訪問の結果(クラブからの意見、要望又はクラブへの指導内容等について)又は、今後の訪問予定(全クラブ訪問必須)
 - 9月4日 那須野ヶ原ライオンズクラブ地区役員訪問例会の実施
 - 9月9日 西那須野ライオンズクラブ地区役員訪問例会の実施
 - 10月2日 大田原ライオンズクラブ地区役員訪問例会の実施
 - 10月9日 黒磯ライオンズクラブ地区役員訪問例会の実施
 - ※各クラブとも会員数減少に伴いクラブ内 ACT 及び運営費の減少
- (2) 会員増強および退会防止に向けた取り組みについて
 - 毎月1会員1名以上の会員拡大に向けての勧誘声掛けの実施
 - 女性会員入会の推進
 - 新入会員からの入会者の紹介及びフォローアップ
 - 飲みニケーションの企画・実施
- (3) クラブ(支部を含む)エクステンションに向けた活動内容、報告
 - 4R2Z 内では、矢板市がライオンズクラブ空白地帯なのでクラブ立ち上げに取り組む
 - ゾーン内での情報の共有
- (4) LCIF寄付状況ならびにMJFの現在数および今後の見込みについて
 - 現状どのクラブも会員数減少に伴い運営費の枯渇等があり年会費も増額が困難なため個人個人の対応にお任せするしかない。
- (5) 主な合同アクティビティ実施予定について
 - 9月4日に第一回フードドライブの実施(那須塩原市・大田原市・那須町)の社会福祉協議会へ配布済み
 - 令和8年1月に第2回フードドライブ実施予定
 - 令和8年3月2日に救急救命講習会実施予定
- (6) 薬物乱用防止活動報告について
 - ゾーン内各クラブ年間2~4回ほど小学校・中学校を対象に実施予定
 - 9月末時点、ゾーン内で6回ほど実施済み
- (7) その他
 - 次年度 4R2Z から第二副地区ガバナーを推薦する事に決まり今後ゾーン内のメンバーに周知し協力体制を構築していくことが必要
 - 333-B 地区規模での家族会・クリスマス会等の実施

地区ガバナー提出議案

第1号議案

333－B地区第72回年次大会について

333－B地区第72回年次大会を次により開催することとしたい。

1. 名 称 〔ライオンズクラブ国際協会333－B地区第72回年次大会〕

2. テーマ 〔未来へつなごう We Serve！ 〕

3. 期 日

(1)年次大会 2026年4月18日(土) ライトキューブ宇都宮

(2)後夜祭 2026年4月18日(土) ホテルマイステイズ

(3)年次大会

ア 第72回年次大会日程表(案)

別紙 1

 (P39)

イ 第72回年次大会式典次第(案)

別紙 2

 (P40)

ウ 第72回年次大会組織図(案)

別紙 3

 (P41)

エ 登録費

(ア)代議員および一般会員 5,000 円

(イ)支部・家族・学生会員 3,000 円

(ウ)レオ会員 1,000 円

(エ)同伴者 4,000 円

(オ)後夜祭 12,000 円

(カ)宿泊(ホテルにより変動あり) (各自精算)

ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第72回年次大会日程表(案)

4月18日(土)

行 事	時 間	会 場
キャビネット関係 準備	8:00 ~ 10:00	ライトキューブ宇都宮

行 事	時 間		会 場	
代 議 員 総 会				
代議員受付	10:00	～	10:20	ライトキューブ宇都宮
資格審査委員会	10:30	～	10:45	
議事運営委員会	10:30	～	10:45	
指名選挙委員会	10:30	～	10:45	
国際理事候補者推薦委員会	10:30	～	10:45	
決議委員会	10:30	～	10:45	
代議員総会	11:00	～	12:00	
昼 食 ・ 休 憩 12:00～14:00 (12:30～13:30 中大領大杉囃子保存会、ピアニスト 大野紘平 演奏)				
年 次 大 会 式 典				
一般受付	10:00	～	12:00	ライトキューブ宇都宮
大会式典	14:00	～	16:00	

後 夜 祭		
後夜祭受付	17:00 ~ 17:50	ホテルマイステイズ宇都宮
後夜祭	18:00 ~ 20:00	

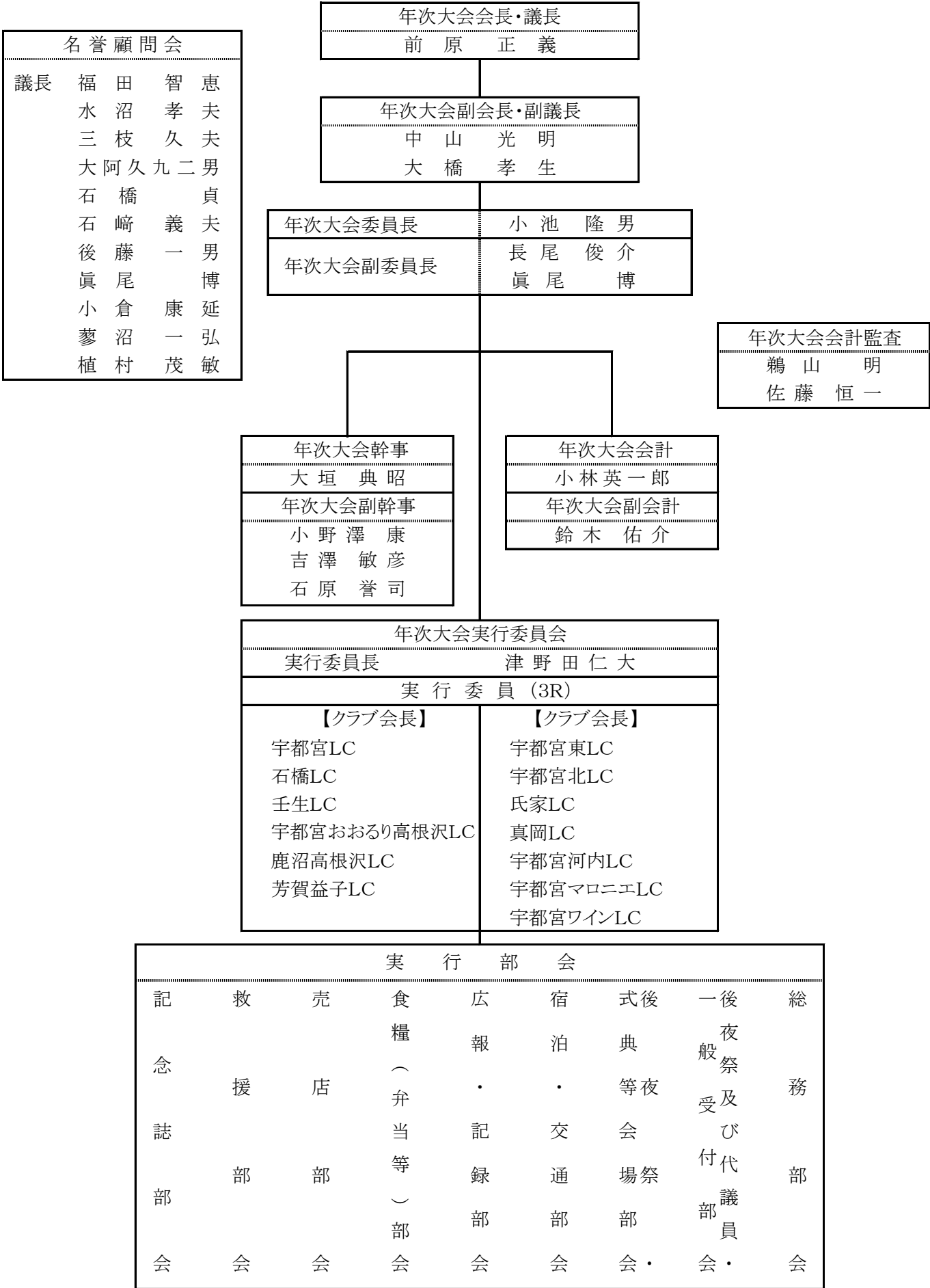
ライオンズクラブ国際協会333-B地区
第72回年次大会式典次第(案)

2026年4月18日(土) 14:00～16:00

於:ライトキューブ宇都宮

- 1 開会宣言及び開会ゴング
- 2 国旗に敬礼・国歌斉唱
- 3 物故ライオン及び献眼者に黙祷
- 4 ライオンズヒム斉唱
- 5 来賓及び役員の紹介
- 6 参加クラブの紹介
- 7 大会委員長歓迎の言葉
- 8 大会会長挨拶
- 9 来賓祝辞
- 10 祝電披露
- 11 年次報告
- 12 代議員総会決議報告
- 13 記念事業発表
- 14 目録贈呈
- 15 アワード贈呈
- 16 333-B地区ガバナーエレクト並びに副地区ガバナー予定者入場
- 17 地区ガバナーエレクト・副地区ガバナー予定者紹介
- 18 ガバナーズキーの伝達・花束贈呈
- 19 次期地区ガバナースローガン発表
- 20 地区ガバナーエレクト挨拶
- 21 次期地区年次大会開催地及びホストクラブ発表
- 22 次期年次大会委員長挨拶
- 23 ライオンズ・ローア
- 24 閉会宣言

333-B地区 第72回年次大会組織図（案）





2025-2026 年度クラブ、ゾーン、リジョン、地区優秀賞について

2025—2026 年度から、クラブ、ゾーン、リジョン及び地区を称える優秀賞の基準と資格が大きく改正されました。優秀賞の受賞基準は、これらライオンズの各組織レベルにおいて最も重要な考え方が常に反映されております。国際理事会は、ライオンズクラブ国際協会を構成する基本であり最も重要な単位である「クラブ」の成功こそ、今期からのあらゆるレベルの成功をはかる基準とすることとしました。また、受賞のためにこれまでのような申請書を提出する必要はなくなりました。受賞基準を満たしたクラブ、ゾーン、リジョン、地区に対しては、ライオンズ・インターナショナルからアワードをお送りいたします。以下今年度の優秀賞についてご説明いたします。この受賞基準を目安として、今年度の活動を推進いただきますようお願いいたします。

クラブ優秀賞受賞基準

クラブ優秀賞は、クラブにおける奉仕に対する努力と実績を称えるものです。また、クラブ優秀賞はゾーン・チェアパーソン、リジョン・チェアパーソン、地区ガバナーに授与される優秀賞の基準となります。クラブ優秀賞は以下の4つの項目においてそれぞれの基準を満たしたクラブに対して授与されます。

1. 会員拡大

- ・ 2名または20%以上の新会員（どちらか多い方）を加えた。転籍、再入会、チャーターメンバーは除く。受賞資格は、前年度（2025年）6月30日時点でのクラブ会員数からの増減に基づく。
- ・ または、新ライオンズクラブを一つスポンサーした。

2. 奉仕

- ・ 四つ以上の奉仕事業を Lion Portal でライオンズ・インターナショナルに報告した。報告した奉仕事業の内、三つは各国際奉仕週間に参加したことを示していなければならない。

3. リーダーシップ

- ・ 今年度の5月15日までに、新たに選出された来期クラブ役員を Lion Portal で報告した。
- ・ クラブ会員の10%以上がライオンズ学習センターでいずれか三つのコースを履修した。
- ・ 今年度のクラブ会長は、2年以上連続で会長を務めていない。
- ・ 少なくとも2人以上のクラブ役員（会長と、副会長、幹事、または会計のいずれか ※会長は必須）が、クラブ役員研修（ライオンズ学習センターのオンラインコース、または GLT コーディネーターが Learn で報告した対面式研修）を、今年度の7月1日～12月31日の期間に完了した。

4. 寄付

- ・ 前年度の6月30日時点でのクラブの会員総数 x20 ドルに相当またはそれを上回る金額を [LCIF に寄付した](#)。

ゾーン、リジョン、地区の受賞基準

ゾーン、リジョン、地区優秀賞の受賞資格を得るためには、どれだけ担当エリアのクラブが優秀な活動を行ったかが重要になります。したがって、これらのアワードは、以下の基準を満たしている場合に贈られます。

● ゾーン優秀賞

ゾーン優秀賞は、ゾーン内のクラブの成長と卓越性を推進した、特に優れたゾーン・チェアパーソンを称えるものです。ゾーン内の 60%のクラブがクラブ優秀賞を受賞していることが受賞資格となります。

● リジョン優秀賞

リジョン優秀賞は、特に優れたリジョン・チェアパーソンとリジョンの成功を称えるものです。奉仕に積極的な優良クラブを育む決意の証として、リジョン内の 50%以上のクラブがクラブ優秀賞を受賞していることが受賞資格となります。

● 地区優秀賞

地区優秀賞は、特に優れた成長、リーダーシップ、地域社会におけるインパクトを推進する地区ガバナーを称えるものです。地区内の 50%以上のクラブがクラブ優秀賞を受賞していることが、ライオンズ・インターナショナルの基本理念に対する決意を証明するものとみなされ、これが受賞資格となります。

奉仕週間にクラブのインパクトを増幅しよう

クラブ優秀賞の受賞資格の 4 つの奉仕事業のうち、3 つの奉仕事業は奉仕週間に参加する必要があります。

このイニシアチブは、心の健康とケア、食料支援、環境保全といった深刻な問題に取り組むために世界中のライオンズとレオを団結させます。参加することで、世界各地の地域社会で前向きな変化をもたらし、人々の暮らしを変える大きなインパクトを生むことに専念する 3 週間に一緒に加わることができるのです。参加してより良い未来のために集合的な行動を促しましょう！**今からご計画を！**

心の健康とケア

・ 2025 年 10 月 4 日～12 日

食料支援

・ 2026 年 1 月 3 日～11 日

環境保全

・ 2026 年 4 月 18 日～26 日



ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区 キャビネット事務局

〒320-0063 栃木県宇都宮市陽西町1番 37 号
TEL 028-627-0012 FAX 028-627-0019
Mail cabinet@lions-333b.org
URL <https://lions-333b.org>